

2018年12月3日

公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団

2018年度 環境保全プロジェクト助成先を決定 ～環境分野のNPO10団体に助成～

公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団（理事長 二宮 雅也、以下「損保ジャパン日本興亜環境財団」）は、2018年度の「環境保全プロジェクト助成」として、環境問題に取り組むNPO10団体に合計198万円を助成することを決定しました。

1. 「環境保全プロジェクト助成」の概要

「環境保全プロジェクト助成」は環境問題解決への取組み推進および環境分野の人材育成を目的として、環境問題に取り組むNPO団体の活動を支援するものです。

（1）助成対象となるプロジェクト

次の3つの条件を満たすプロジェクトが対象となります。

①活動の内容

原則として、国内において「自然保護」「環境教育」「リサイクル」「気候変動対応」などの分野で、実践的活動や普及啓発活動を行うもの

②原則として2018年度中に開始予定のもの（すでに開始されているプロジェクトも対象）

③継続性、発展性を持つプロジェクトであり、その成果が公益のために貢献するもの

（2）助成対象団体

次の2つの条件を満たす団体が対象となります。

①2018年12月末時点で公益法人、NPO法人または任意団体としての環境保全活動実績が2年以上あること

②助成対象となったプロジェクトの実施状況および収支状況について適正に報告できること

2. 助成先について

2018年9月から10月にかけて募集を行ったところ、58件の応募がありました。損保ジャパン日本興亜環境財団の認定委員会が厳正に選考し、下記の10団体への助成を決定しました。

※ 上記内容は損保ジャパン日本興亜環境財団の公式ウェブサイトにも掲載しています。[\(https://www.sjnkef.org/\)](https://www.sjnkef.org/)

平成30（2018）年度 環境保全プロジェクト助成先一覧

No.	団体名	所在地	プロジェクト名
1	愛知守山自然の会	愛知県	マメナシなどの絶滅危惧種の保全・保護・調査
2	やまがたヤマネ研究会	山形県	地域と連携して山形の自然を守る！ 未来の担い手を育てる ネイチャースペシャリストクラブ
3	NPO法人 環境とくしまネットワーク	徳島県	「四国・限界集落における自然創生エネルギーを活用した次世代につなぐ・見守る育成プログラム」 ～四国地区過疎廃校地活用編～
4	特定非営利活動法人 新潟ワイルドライフリサーチ	新潟県	社会的インパクト評価
5	ふるさと自然の会	長崎県	ふるさと自然大発見
6	チーム2℃おおいた協議会	大分県	アースデイ おおいたエシカルフェア2019 ～エシカルはじめての一步～
7	Japan Youth Platform for Sustainability	東京都	ユース環境カレッジ2018
8	特定非営利活動法人 田んぼ	宮城県	ふゆみずたんぼを活用した生物文化多様性 (Biocultural Diversity) 向上のための環境学習
9	西表在来植物の植栽で地域振興を進める会	沖縄県	緊急対策： 西表島藻場でのウミガメ食害防止
10	NPO法人 ひろしま自然学校	広島県	アースキッズ・プロジェクト

以上